

何を使う

機器 スマートフォンまたはタブレット

ソフトウェア（アプリ）

i-movie（もしくは同様の映像作成ソフト）



それをどう使う（それで何ができる）

- ・目的：地域の魅力を英語で紹介する動画を作成する。
- ・方法：各生徒は紹介する内容について原稿を作成するとともに、紹介する内容に関する画像データでタブレットに保存する。原稿完成後、英語で発表する練習をし、動画を撮影する。動画に保存した写真データを合わせ、完成させる。完成した映像を見ながら、お互いに評価する。

ここが変わる、活用メリット【ICT 活用 Before-After】

【 Before 】

- 人前で話すことを嫌がるため、全員揃って発表するには時間がかかった。

【 After 】 **メリット**

- 動画で撮影することで、自己の状況を客観的に確認できた。
→やり直したり、顔を上げて原稿を見ないように努めたりするなど、とても意欲的に発表を行うことができた。
- 生徒が釣った魚の写真データを紹介するなど、伝えたい内容を効果的に伝えられた。
- 動画にすることで、聞き取りやすい音量に設定し、生徒が飽きずに発表を見ることができた。

機器 (台数)	スマホ	タブレット	PC	その他	学習 場面	一 斉	個 別	協 働
		○					○	
授業実施時に必要な環境→				インターネット接続		1人1台端末		
活用が想定 される校種	小	中	高	特	活用が想定される教科・科目等		全教科	
	○	○	○	○	活用が想定される場面		プレゼンテーション	